

2012年(平成24年)1月19日(木曜日)

中 日 新 聞

「雪中酒」わき水採取

北飛驒商工会
むらおこし実行委
タンクに3200リ

飛驒市河合町特産の「雪中酒」造りに使われる。雪中酒は、北飛驒商

わき水を採取する作業



「雪中酒」用のわき水をタンクに詰める蔵人＝飛驒市河合町で

工会むらおこし実行委
員会が豪雪を逆手に取
って企画した商品。渡
辺酒造店(同市古川
町)で生酒を造り、毎
年三月から約四カ月
間、河合町内の雪室で
貯蔵。雪と一緒に箱詰
めして全国に出荷す
る。夏に涼感を楽しめ
る地酒として愛飲家の
人気を集め、今年で十

九年目を迎える。

水は河合町天生の山
麓からわき出ており、
杜氏の板垣博司さん
(みむら蔵人三人がホー
スでタンク二台に計約
三千二百リを語めた。
試飲した板垣さんは
「いつもと変わらさず、う
まみがあるような水。
頑張って造りたい」と
話していた。今年も七
百二十リ入り六千本
を予約販売する。予約
は六月から受け付け
る。
(平野誠也)